

群馬大学  
社会情報学部

2017





ここでしか紡げない物語がある  
～Iあい編む～



# 目次

- 04 学部長挨拶
- 05 学部概要
- 06 社会情報学部の特徴
- 08 カリキュラム
- 10 学年別学修内容
- 12 教員一覧
- 14 VOICE～学生の声～
- 16 交換留学プログラム
- 18 データ解析プログラム・GFL コース
- 19 就業力・キャリア教育
- 20 就職支援・進路状況
- 22 入試情報
- 26 Campus Life
- 28 社情パンフの歩み
- 29 緊急！社情生持ち検
- 30 社情生 Q&A
- 31 施設紹介
- 32 Documentary
- 34 社情だからできること
- 36 卒業生インタビュー
- 38 年間スケジュール
- 39 合格体験記





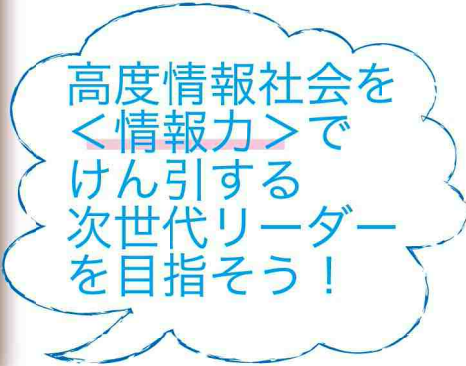
# 学部長挨拶



## 富山慶典 Tomiyama Yoshinori

1994年群馬大学に着任。2015年学部長に就任。

専門は意思決定科学、社会的選択論、e-デモクラシー論。個人の意思決定や民主的意思決定の理論的研究とともに、社会情報学のテーマである e-デモクラシーを研究している。『選択の数理』、『環境としての情報空間』、『正義の論理』などの著書がある。



情報技術の開発と利用が進むことと、私たちの振るまいが情報に依存する度合いが強まることを指して「情報化」といいます。インターネットは短い期間に世界的な規模で普及しました。その爆発的な普及により、職場だけでなく日常生活の様々なシーンでも情報技術が活用されるようになり、私たちの情報への依存度の影響が大きくなっていきます。情報化の影響は、ますます広く、そして深くまで及ぶようになり、私たちの社会は、現在「高度情報社会」と呼ばれるようになりました。

私たちは、情報化が高度に進んだこの社会をさらに豊かで安心安全なものへと発展させていかなければなりません。そのためには、多くの人々が情報に関わる現象を正しく理解し、情報を適切に活用するための知識や技能などを身につけることが必要

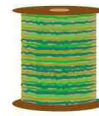
です。情報を収集し、分析し、発信する専門的な<情報力>を兼ね備え、社会のあちこちで活躍する人材が欠かせないのです。

このような人材を養成しているのが社会情報学部です。社会情報学部では、まずメディア・コミュニケーション・情報をキーワードに、情報力の基礎をしっかりと身につけます。それから、企業や公的部門等での情報力を活用できるよう、学生は豊富な授業科目の中から選択し、自らの興味・関心に応じて学修を深めていきます。日本最大手の情報・通信事業グループとの連携授業を含む「キャリア教育」も充実し、国内外で主体的に活動できる「グローバルフロンティアリーダー (GFL)」を養成するコースも始まっています。

高校生の皆さんが活躍する21世紀は、さらに本格的な「高度情報社会」の時代とな

ります。これからは、そこで活躍できる能力を身につける必要があります。

<情報力>を鍛える“場”。それこそここにあります。社会情報学部には、創設以来今日まで、何事にも積極的にチャレンジする遺伝子が受け継がれています。望ましい高度情報社会を創造する“機会”が、社会情報学部には溢れているのです。社会情報学を学んで、豊かで安心安全な高度情報社会をけん引する次世代リーダーを目指してください！



# 学部概要

社会情報学とはどのような学問でしょうか。最近出版されたテキストでは「社会における情報現象の総体を対象に、その特質を理論的に、かつ実証的に明らかにする学問」と紹介されています(西垣・伊藤, 2015)。群馬大学社会情報学部も、基本的にこの考え方に立ちます。私達の取り組む対象は、「社会における情報現象の総体」です。そして、この目的意識の中に私達のアイデンティティがあります。「情報現象」への着目がそれほど新しいものではなく、すでに色々な研究が残されてきたことにも注意しましょう。情報機器が普及したのは最近のことですが、それだけではないのです。学問としての社会情報学はかなり奥深く、哲学や生命のパラダイムとも関連した壮大な構想なのです。

一方で、群馬大学社会情報学部では、人文科学や社会科学・環境科学の視点も大切にしてきた経緯があります。つまり、この学部では、伝統的なそれらの学問を学ぶ学部にも引けを取らない専門教育を行い、その上で、さらに「社会における情報現象の総体」の問題に向かうのです。学ぶべきことは多いのですが、それだけ成長できる学部であるとも言えるでしょう。

群馬大学社会情報学部には、カリキュラムの点で海外経験を重視するという特徴もあります。海外の多くの大学と交流協定を結び、毎年のように学生を送り出しています。単位互換の制度を整えることで、1年間の海外留学を含めて4年間で卒業できるようにするなどの工夫もあります。

また、群馬大学社会情報学部では就業力育成の面でも特徴のあるカリキュラムを用意しています。このパンフレットにあるように、様々な企業・団体との連携授業も設けられています。

国際情勢に通じ、職場場面の様々なニーズに応えられるような人材を養成する教育体制がここにはあります。

今後も私達の社会は変わり続けます。私達はその中で様々な問題に出会うはずですが、それでも私達はそれらを解決しつつ、次の世代のためによりよい社会を築いていかなければなりません。社会問題は複雑で、多様な側面をもつことが多く、場当たり的な対応では根本的な解決に至らないこともあります。現場で求められるのは、問題の深い理解に根ざした英知ある対応であると言えるでしょう。情報という切り口で、そうした英知ある総合的な問題解決能力の養成を目指していくのが社会情報学部です。

西垣通・伊藤守(編著)(2015)『よくわかる社会情報学』ミネルヴァ書房

## 変わりゆく社会の 包括的な理解と 総合的な問題解決策の探求



# 社会情報学部の特徴

## 学部の目的

情報化の進展により社会が求める人材像が変化し、情報通信技術 (ICT) を活用して社会・組織の革新を生む人材が求められるようになりました。そこで、平成 28 年度から学部のカリキュラムを全面改訂しました。

新社会情報学部では、メディア、コミュニケーション、情報をキーワードに、高度情報化社会の課題を発見し、その解決策を科学的な思考と実践的な情報処理やデータの収集・分析によって提案できる人を養成します。

## 教育課程のポイント

- (1) 厚い共通科目  
コア科目やリサーチスキル科目などの、社会情報学部での学修の基礎となる科目をしっかりと学びます。
- (2) ディレクション制  
ディレクション制をとります。入学後、進路希望に応じた3つのディレクション(公務と法律、メディアと文化、経済と経営)の中から、自ら学修を深めるべき方向性を決めることができます。
- (3) 課題解決型授業 (Project-Based Learning とも呼ばれます)  
教室で座って講義を受けるだけでなく、解決すべき課題に受講者が主体的に取り組む授業形式を取り入れます。
- (4) 選抜型「データ解析プログラム」  
リサーチスキル科目を重点的に学び、ビッグデータの時代に相応しいデータ解析の力を着実に身に付けるプログラムを提供します。

## プロジェクト科目

Project-Based Learning(PBL)と呼ばれており、解決すべき課題に対してグループごとに実践的に取り組む新しいタイプの授業形式です。

PBLを通して、課題発見・解決能力、批判的思考、企画力、管理・コラボレーション能力などを育成します。

- (1) ディレクションごとの「プロジェクト科目」  
ディレクションごとに設定された、そのディレクションに相応しい今日的なテーマの課題解決を目指します。(例: 情報産業の革新)
- (2) ディレクション横断型「プロジェクト科目」  
複数のディレクションにまたがる今日的なテーマの課題解決を目指します。  
(例: ソーシャルメディア時代のプライバシー保護)



## 選抜型「データ解析プログラム」

高度情報社会に溢れる大量のデータを解析する基礎を身につけるため、データ解析に興味を持つ学生に提供するプログラムです。データ解析手法を活用できるだけでなく、解析すべき問題を「発見」できる人材を養成します。いずれかのディレクションを履修しながら研究方法やデータ解析手法、情報処理スキルを集中的に学修します。

- 選抜方法・修了証書  
1年次の後期に前期成績、志望理由書、面接などに基づいて10名選抜します。修了後にはプログラム修了証書が授与されます。大学院授業の先取りもできます。  
特典として、参加する学生はデータ解析プログラム室を利用でき、社会情報分析士という資格が取得できます。

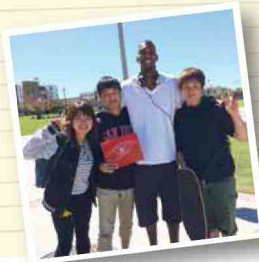
## グローバルフロンティアリーダー (GFL) 育成コース

教育学部と連携して平成 27 年度から始まっています。「世界に学び、それを地域に展開する能力だけでなく、地域に学び、それをグローバルに展開する能力を持つ人材」を養成します。

1年次の夏休み前に、英語検定試験 (TOEIC、TOEFL など) のスコア、前期成績、志望理由書、面接などに基づいて 10 名を選抜します。

このコースには以下の2つのプログラムから構成されています。

- (1) 関連分野の授業履修: 社会情報学部・教育学部開講の専門科目、教養教育開講科目(外国語、言語・文化、国際、地域、多文化共生など)
- (2) 各行事への参加: 交換留学、海外短期研修、インターナショナルキャンプ、留学生交流会、特別講義・講演会など



## 卒業・大学院社会情報学研究科修士課程

大学院授業先取り

世界に学び、それを地域に展開する能力だけでなく、地域に学び、それをグローバルに展開する能力を持つ人材

高度情報社会の課題を発見し  
情報を利活用することにより  
その課題を解決できる人材

大学院授業先取り

さまざまなデータ解析手法を活用できるだけでなく、解析すべき問題を発見し理解できる人材

## 卒業論文 社会情報学ゼミ

### プロジェクト科目 B

ディレクション科目

プロジェクト科目 A

ディレクション科目

プロジェクト科目 A

ディレクション科目

プロジェクト科目 A

ディレクション  
メディアと文化

ディレクション  
公務と法律

ディレクション  
経済と経営

データ解析プログラム  
(選抜制)

選抜  
進路希望に応じて選ぶ。高度情報社会を眺め、解決力、問題解決能力を身に付ける。

共通  
全員が共通に学ぶ。社会情報学的な思考方法やスキルを身に付ける。

卒業に必要な単位の他に外国語コミュニケーション科目から追加履修

コミュニケーションスキル科目  
● 外国語コミュニケーション科目  
● 表現スキル科目

リサーチスキル科目  
● 研究方法科目  
● データ解析科目  
● 情報処理スキル科目

卒業に必要な単位の他にリサーチスキル科目を全学科履修

## コア科目

● 社会情報学入門科目 ● メディア科目 ● コミュニケーション科目 ● 情報科目

## 教養教育科目

教養教育科目

教養基盤科目

学びのリテラシー(1) 英語  
スポーツ・健康 情報 就業力

学びのリテラシー(2) 英語  
スポーツ・健康

英語

英語

教養育成科目

人文科学科目群 社会科学科目群 自然科学科目群 健康科学科目群 外国語教養科目群 総合科目群

入門科目	社会情報学基礎論	情報社会基礎論		
メディア科目		情報メディア基礎論	マスメディア論	ソーシャルメディア論
コミュニケーション科目		社会学的コミュニケーション基礎論 心理学的コミュニケーション基礎論	異文化コミュニケーション基礎論	マス・コミュニケーション基礎論
情報科目			情報と職業	情報社会と人権 情報倫理

研究方法科目	研究方法基礎論	研究方法A(事例研究方法) 研究方法C(サーベイ・アンケート研究方法)	研究方法B(文献 研究方法D(実験 研究方法E(オペ レーションズ・リサーチ)	
データ解析科目	基礎数学A 基礎数学B	データ解析基礎(統計学)	データ解析A(応 用統計学)	データ解析B(多変量解析) データ解析C(回帰分析) データ解析D(データマイニング)
情報処理スキル科目		情報処理基礎 プログラミングI	情報の数理 情報 記号論理学 プロ grammingII	データ構造とアルゴリズム データベース コンピュータシステム 情報基盤II 情報セキュリティ

外国語コミュニケーション科目	専門英語短期派遣	集中英語 専門英語短期派遣	専門外国語I-A(ディ スカッション・ティベート ニング) 専門外国語I-B(ライ ニング) 専門外国語I-C(リス ニング) 専門外国語I-D(ビジ ネス・イングリッシュ) EIC/TOEFL 専門外国語I-E(TO EIC/TOEFL) 専門英語短期派遣	専門外国語II-A(原書講読) 専門外国語II-B(原書講読) 専門外国語II-C(原書講読) 専門外国語II-D(原書講読) 専門外国語II-E(原書講読) 専門英語短期派遣	専門英語短期派遣	専門英語短期派遣
表現スキル科目				論理的日本語表現 イラストレーションデザイン	プレゼンテーション 非言語コミュニケーション 動画・音声編集	

科目A			社会情報学プロジェクトA-I 社会情報学プロジェクトA-II 社会情報学プロジェクトA-III	
科目B				社会情報学プロジェクトB

メディアと文化		心理学的コミュニ ケーション論	社会学的コミュニケーション論	現代文化とメディア 言語メディア論A	異文化コミュニケーション論 身体メディア論
公務と法律		憲法I 情報法I 行政法I	政府情報システム論 政策情報論 情報政治学		
経済と経営		現代経済入門 経 済学I 経営科 学I 経営情報論I	済情報論 学I 経営情報論I	会計学I	

視点領域(社会)(情報)(環境) ディレクション領域(メディアと文化) ディレクション領域(公務と法律) ディレクション領域(経済と経営)		言語学的コミュニ ケーション論I 理論社会学I 意 民法I 行政学I 自然環境論 環境 地域社会生活論I 経営情報論II 経 営学II	ケーション論I 思決定科学 公共政策論 科学演習 経営戦略論 営学II	集約的選択論 民法II 政策分析 経済法・知的財産法I 生物環境論 国際経営論 理論社会学II 憲法II 行政法II 情報法II 行政学II 地域社会生活論II 生活経済政策 会計学II 経営科学II マクロ経済学 ミクロ経済学 金融論	言語学的コミュニケーション論II 地域メディア論 社会心理学 社会倫理I 情報社会と私法 刑法 企業法 環境法I 地方自治A(伍統と改革) 地方自治B(研究と事例) 人間環境論 環境アセスメント実習I 人間環境論 環境アセスメント実習II 環境アセスメント実習I 民法III 経済法・知的財産法II 経営組織論	言語メディア論B 公法ケース・スタディ(事例・判例研究) 環境アセスメント実習II 環境政策 環境政策実習 社会倫理II 民法IV 環境法II
キャリア教育科目		社会に学ぶ 仕事の現場を知るA 仕事の現場を知るB 仕事の現場を知るC	(現代金融システム論) (マスコミ論) (情報通信ネットワーク論)	社会に学ぶ 仕事の現場を知るA(現代金融システム論) 仕事の現場を知るB(マスコミ論) 仕事の現場を知るC(情報通信ネットワーク論)	社会に学ぶ 仕事の現場を知るA(現代金融システム論) 仕事の現場を知るB(マスコミ論) 仕事の現場を知るC(情報通信ネットワーク論)	社会に学ぶ
特別講義科目		社会情報学特別講義A 社会情報学特別講義B 社会情報学特別講義C 社会情報学特別講義D	社会情報学特別講義A 社会情報学特別講義B 社会情報学特別講義C 社会情報学特別講義D	社会情報学特別講義A 社会情報学特別講義B 社会情報学特別講義C 社会情報学特別講義D	社会情報学特別講義A 社会情報学特別講義B 社会情報学特別講義C 社会情報学特別講義D	社会情報学特別講義A 社会情報学特別講義B 社会情報学特別講義C 社会情報学特別講義D

社会情報学ゼミ				社会情報学ゼミ	社会情報学ゼミ
---------	--	--	--	---------	---------

社会情報学部  
社会情報学

学部専門科目

卒業研究



# 学年別学修内容

## 1 年次

### ■ 初年次教育

群馬大学の授業には、学部別の「専門科目」と大学全体として開講される「教養科目」があります。大学の卒業には一定の単位取得が必要とされており、教養科目と専門科目を組み合わせることで履修します。教養科目は早い段階での履修が望ましい科目が多く、1年次では教養科目の割合が高くなります。また、教養科目は他学部の学生と一緒に授業を受けるため、さまざまな考え方に触れることができます。

### ■ 学びのリテラシー

教養科目の代表的な授業のひとつに、「学びのリテラシー」があります。大学での学びの基本的な方法を身に付けるための科目で、(1)と(2)に分かれます。

「学びのリテラシー(1)」では、大学生に必要とされる日本語について講義や演習を受け、レポート作成や口頭発表などを通して、自己の意見を的確に表現する能力を身に付けることを目指します。

「学びのリテラシー(2)」では、学生自身が興味のある分野を選択します。少人数のゼミ・講義・演習の形で行い、各教員が専門としている分野を中心に、課題の見つけ方、分析の仕方、発表の方法、文章のまとめ方などを修得します。さらに、各学問分野に共通の思考力・判断力・表現力等の向上を目指します。「学びのリテラシー(1)」で学んだことを生かし、本格的にディスカッションやプレゼンテーションを行う授業が多く開講されています。



### ■ 英語 / スポーツ・健康科学

英語は1年次・2年次ともに年間を通して履修します。群馬大学にはTOEICのスコアによって教養の英語の単位が認められる仕組みもあり、680点で2単位、750点で4単位になります。TOEICは就職活動でスコアシートの提出が求められる場合があり、1年次から計画的に受験して結果を残しておくことが望ましいです。また、全学部の1年次にはTOEICを1月に受験します。教養科目とは別に、2年次から専門外国語という専門科目の英語の講義もあります。

スポーツ・健康科学では、トランポリン・ジョギング・バスケットボール・サッカー・ゴルフなどさまざまなスポーツ活動があります。シーズンスポーツという科目では、通常授業の代わりに夏休み・春休みの数日間を利用してスキーや登山などが行われます。観光を交えつつ楽しく講義を受けることができるため、毎年人気の科目となっています。

## 2 年次

### ■ 専門科目の履修

2年次からは専門科目の履修が中心になります。進路希望に沿う形で、「メディアと文化」「公務と法律」「経済と経営」の三つのディレクションから一つを選択し、その選択したディレクションの必修6科目の単位を取ることが優先されます。さらに、ディレクションごとに準備された履修モデルを参考に、その他の自由選択科目を履修していきます。それぞれ自分が興味を持つ科目を組み合わせることで学修を進めます。

### ■ 社会情報学ゼミの選択

社会情報学ゼミは、3年次に開講される専門科目の一つですが、その選択は2年次の後期に行います。各教員がそれぞれ一つのゼミを担当しています。

最初にゼミ選択についての全体的な説明があり、続いて半月ほど、ゼミ別の説明会や見学のための期間が設けられます。所属したいゼミを決めたら、所属希望の書類を提出し、審査を受けます。希望者が定員を超えてしまった場合など特別な事情がなければ、通常は希望のゼミに所属することができます。

ゼミを適切に選択するには、そのゼミの教員の授業を履修しておくことが望まれます。その意味では、2年次の後期だけでなく、1年次当初から先のことよく考えて履修する講義を選択しておくことが大切です。

また、社会情報学部では自分の好きな科目、興味のある科目群のみを履修しただけでは卒業に必要な単位が足りないようにカリキュラムが作られており、それも踏まえて幅広い分野の学問を履修する必要があります。



## 3 年次

### ■ 社会情報学ゼミ

3年次になると専門科目の履修のほか、社会情報学ゼミが加わります。社会情報学ゼミは4年次の卒業研究の準備かつ基本的な段階として位置付けることができます。多種多様な研究室があり、自分の興味のある分野の研究室に所属し、自発的に学修します。各ゼミ通年でゼミ活動を行います。教員の数だけゼミが開設されるので目的も扱うテーマもさまざまです。ゼミは、担当教員の方針によって形式が異なります。専門文献を輪読した後には教員から解説を受け、学生同士で討論を行う形式や、受講生が割り当てられたテーマについて毎回調査・報告を行い、それを踏まえ受講生全員で議論を行う形式、課外活動やゼミ合宿、ボランティアなどを通して特定の

分野を学修する形式もあり、こうした形式を組み合わせる場合もあります。ゼミによっては、地域に焦点を当て実際にさまざまな地域活動を行う場合もあります。

### ■ インターンシップ

インターンシップは、自分の就職に関係しそうな企業や官公庁で職業体験を行うものです。基本的に3年次に行います。3年次の前期に事前説明会や事前講習などが開かれます。夏休みなどの長期休暇を利用し、数日間～数週間にわたり実際の職業体験をします。インターンシップは、現場ならではのやりがい、苦労を知ることができる貴重な体験です。

インターンシップに参加すると、将来の就職についてより具体的に考えられるようになり、就職活動への意識向上にもつながります。これを機会に、自分の興味ある分野に実際に足を踏み入れ、理解を深めることで、さらに大きな意欲を持つようになればとても有意義でしょう。あるいは、それまで興味なかった分野のインターンシップに参加し、そうした分野の魅力を新しく発見していくのもよいでしょう。

インターンシップ参加後は、次の学年にその体験を伝えるために、インターンシップ体験報告会が開かれます。1・2年生は、実際に参加した先輩から生の声を聞くことができます。

## 4 年次

### ■ 卒業研究

4年間の集大成として、自分の興味・関心や問題意識に基づき卒業研究を行います。社会情報学部で得た知識や技能を存分に生かし、自ら選んだテーマの研究を完成させ、他の学生や教員の前で発表し、論文にまとめます。



### ■ 就職活動

4年次の4月から就職活動が解禁します。かなりの時間と努力を就職活動に注ぎ込まなくてはなりません。社会情報学部の就職率は良好ですが、油断せず、1年次・2年次のうちから自分を磨いておくことがよいでしょう。

一般企業の就職試験では、筆記試験や面接等に加え、適性検査を行う場合があります。一般教養の対策や自己PRの練習だけでなく、SPI(総合適性検査)などに対する対策も必要です。

公務員試験は4年生の5月から行われています。公務員試験の勉強と一般企業の就職試験の勉強の方法は異なります。公務員試験で出題される科目数は膨大ですが、一科目ごとの出題数が少ないというのも特徴です。よって、教養の数的処理や文章理解、法律や経済などに加えて、一問や二問しか出題されない幅広い問題に対応するため、長い準備期間が必要となります。

### ■ 学科共通科目

社会情報学部の全学生が履修する「学部共通科目」として、①コア科目、②リサーチスキル科目、③コミュニケーションスキル科目が設置されています。学部教育を支える社会情報学部の専門科目の中心です。1年次から始まり、2年次以降さらに本格化していきます。

- ① コア科目  
(メディア科目、コミュニケーション科目、情報科目等)  
専門教育を支える社会情報学的な思考方法を醸成します。
- ② リサーチスキル科目  
(研究方法科目、データ解析科目、情報処理スキル科目)  
科学的な思考法と、実践的な情報処理やデータ収集・分析の能力を身に付けます。
- ③ コミュニケーションスキル科目  
(外国語コミュニケーション科目、表現スキル科目)  
外国語によるコミュニケーション能力と、自ら得た知識を分かりやすく説明・伝達する能力を身に付けます。

### ■ ディレクション科目

学生の間に幅広い進路希望があることを考慮し、その実現のため、必要な専門知識を身に付けるための3つのディレクション(「メディアと文化」「公務と法律」「経済と経営」)が用意されています。ディレクションとは、進路希望に応じて学生自らが学修を深めるべき方向性を示す履修の緩やかな枠を意味します。

1年次に進路希望に沿ったディレクションを選択し、2年次からは、ディレクション必修6科目の他、ディレクションごとに準備された履修モデルを参考に自由選択科目を学修します。

- ① 「メディアと文化」ディレクション  
(理論社会学、社会心理学、社会学的コミュニケーション論、異文化コミュニケーション論など)  
マスコミ・メディア産業、企業の広報部門、企画・調査部門などを狙うのに適しています。
- ② 「公務と法律」ディレクション  
(行政学、公共政策論、行政法、政策分析、地方自治など)  
自治体、企業の法務部門、NGO・NPOの企画、調査部門などを狙うのに適しています。
- ③ 「経済と経営」ディレクション  
(会計学、経営学、経営科学、経営情報論、経営組織論など)  
さまざまな企業の企画部門、調査部門などを狙うのに適しています。

### ■ 連携授業

企業の第一線で働く社会人の方々とコラボレーションした授業です。社会情報学部で就職先として希望の多い情報産業、マスコミ、金融業界などの部門に合わせて、下記のような科目を設けています。将来の進路を視野に入れた、社会情報学部ならではの実践的なキャリア教育科目です。

- ① 情報産業部門：NTTグループによる「情報通信ネットワーク論」  
情報通信とその周辺領域の技術やサービスに関して、「仕組み」から「社会に与える影響」まで幅広く学修できます。
- ② マスコミ部門：上毛新聞社による「マスコミ論」  
県域新聞の特徴や課題に関する知識を身に付け、現代社会とジャーナリズムが直面する問題状況を理解することを目指します。
- ③ 金融業界部門：東和銀行による「現代金融システム論」  
金融業界に長く携わる実務者の現場目線による、日本経済と財政・金融政策、日本の国際協力等についての講義です。





# VOICE ~ 学生の声 ~



吉澤 里沙子  
Yoshizawa Risako

4年  
言語コミュニケーション研究室  
(井門研究室)  
前橋女子高校  
(群馬県)



天田 拓哉  
Amada Takuya

3年  
理論社会学研究室  
(伊藤研究室)  
高崎北高校  
(群馬県)



新保 孝拓  
Shinbo Takahiro

4年  
経営学研究室  
(大野研究室)  
太田高校  
(群馬県)



佐藤 恵菜  
Sato Ema

3年  
計量経済学研究室  
(坂本研究室)  
高崎女子高校  
(群馬県)

## 「ことば」について考える

「ことば」について、何か不思議に思った経験はありませんか。私たちが会話をするとき、相手のことばを全て文字通りの意味で解釈しているわけではありません。文脈やその場の状況から、ことばの裏に込められた意図を無意識の内に解釈しています。そのため誤解が生じたり、意図した以上の思いが伝わったりすることがあります。そんなコミュニケーションにおけることばの持つ不思議について興味を持ち、私はこの研究室に入りました。

研究室では「ことばの文字通りの意味」と「話し手が伝えたい意味」のズレに注目し、言語学の一分野である「語用論」の観点から、言葉が解釈される過程とその過程を支配している原理について学んでいます。毎週のゼミでは英語や日本語の文献を皆で読むことで、語用論についての知識や理解を深めています。ゼミに入るまでは聞いたことのなかった専門用語が多く出てきたり、理論が難しかったりと頭を悩ますこともありますが、先生が分かりやすく説明をしてくださるので、毎週楽しく学修することができています。

世の中には「ことば」が溢れています。この研究室で得られたことは日々の生活において役立つものだと考えます。

## 幅広い知見と観点を

私は高校生の頃、多くの分野の知識を身に付けたいと考えて大学を探していました。そして探しているうちに、幅広い分野の学問を学修できる社会情報学部を見つけました。この学部では、社会学・文化・メディアに関する講義だけでなく、経済学・経営学といった講義まで、幅広く学修できる環境が整っています。

その中でも、私は社会学に興味を持ちました。社会学はある社会問題を柔軟な思考を用いて分析します。その際、先人達の知見を学修することが欠かせません。なぜなら、近代社会の問題を分析するために生まれた知見の多くは現代社会に通ずるところがあるからです。私はそこに面白さを感じました。

ゼミでは社会学に関する本の輪読を行い、毎週一人が本の内容を要約して発表し、その内容について議論を行っています。

これから入学する皆さんも、社会情報学部で自分の興味のある分野を見つけてみてはいかがでしょうか。

## 日常に生きる学び

経営学の入り口は日常の至る所に存在します。例えば、皆さんもよく利用するコンビニです。道を挟んだ向かい側に同じ看板のコンビニがあり、「なぜこんな近くに二つあるのだろう」と疑問を持ったことはありませんか。その裏には「特定した地域内に集中して店舗を出店することで、知名度を上げて効率的に稼ぐ」という企業側の戦略が隠されています。

経営学を学修する意義の一つは、「日常を別の視点から見る」ことができる実用的な知識を身に付けられることだと考えています。私たちのゼミでも、身近にあるさまざまなトピックスについて、経営学の視点から議論を行っています。内容が身近なものであるために、活発で有意義な議論が行われます。また、そこで得た知見は、その後の学生生活に大きく役立っています。

大学生の時間は限られた貴重なものです。それをどう使うかは皆さん次第ですが、その選択肢の一つとして経営学を学修し、日常に生きる実践的な知見を身に付けることは、今後の人生に役立つ有意義な時間となるでしょう。

## 新しい学問に触れて

私は特定の学問に集中して大学4年間を過ごすよりも幅広く学問を学修したかったため、多くの分野から自分の興味のあるものを選択することができる社会情報学部に入学を決めました。そうして授業を受けるうちに出会ったのが、計量経済学という学問でした。計量経済学は、経済学・数学・統計学が融合したような学問です。

この学問では数字データや数式を扱います。私は数学が苦手なのですが、授業を受けているうちに国の経済状況という大規模なものから、人々の睡眠や余暇などの生活時間といった身近なものまで、さまざまな社会データを数式に変換しそれを統計的に検証・分析することの面白さに気がきました。今まで学校で習ってきた数学との違いは、分析する対象が実際の社会事象であり、私たちの生活と直接結びついていることです。この点に計量経済学の面白さがあると思いました。

ゼミでは、一人ひとりが自分の興味のある社会テーマについて発表し、その中から一つ選び、他大学との合同発表会に向けて調査や計量経済学的な分析を行っています。学問自体の難しさや初めての本格的な研究ということで不慣れな部分もありますが、先生にアドバイスをいただきながらゼミ生で協力し、和やかな雰囲気です。

社会情報学部は学修できる分野の広さから、常に新しい発見があります。苦手なことも逃げずにチャレンジしてみてください。

## 時間割

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1				集学的選択論	
2		経営科学 I		公共政策論	コミュニケーション論 II-B
3	社会倫理 I	マスコミ論	仕事の現場を知る C	情報文化論 B	
4		専門外国語 I-D	仕事の現場を知る C	言語メディア論 A	
5	憲法 I	社会情報学ゼミ			

※3年前期時点

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1				集学的選択論	
2	社会倫理 I	情報文化論 A	データと意思決定支援 II		コミュニケーション論 I
3	視覚メディア論	マスコミ論	仕事の現場を知る C	情報文化論 A	情報数学
4			仕事の現場を知る C	言語メディア論 A	
5		社会情報学ゼミ			

## 時間割

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	経営学 II				
2	マネジメント演習		企業法 I		環境法 I
3	専門外国語 I-A		歴史情報論	情報社会と人権	
4		専門外国語 I-D		経済法・知的財産法 II	
5		社会情報学ゼミ	選択英語 TOEFL 対策		

※3年前期時点





# 交換留学プログラム

## 群馬大学の留学

群馬大学では、交換留学プログラムを実施しています。その中で社会情報学部は、9校の大学と国際交流協定を結んでおり、毎年交換留学生を送り出しています。留学先で取得した単位は、社会情報学部の卒業に必要な単位の一部とすることもできるので、長期留学をしても4年で卒業可能です。皆さんも群馬大学の海外留学プログラムで、外国の大学に行き、勉強してみませんか？

## 交換留学制度

### ～手続きの流れ～



### 選抜方法

TOEFL 受験後、保証人・ゼミ教員（アカデミック・アドバイザー）の了解を得た上で選抜試験の願書を提出し、試験を受けます。この試験に合格すると協定校への派遣の内定が確定します。また、試験科目は日本語面接および、TOEFLのスコアシート提出が必須となっています。選抜試験は7月末、10月末、11月末を予定しています。

### 単位認定

留学先で取得した単位は、社会情報学部の卒業に必要な単位の一部として認められるため、長期の留学をすることも可能です。本学部に対応する科目が存在していない場合は、自由選択科目として当該科目の単位を認めることができ、語学科目については最大22単位まで認めることができます。

### TOEFL

本学部の交換留学プログラムでは、交換留学に必要な TOEFL スコアを設定している大学があるので、TOEFL の受験で英語力を測定します。試験内容は Reading・Listening・Speaking・Writing です。また、試験対応の参考書、外国語の参考書などは貸し出しが可能です。

### 短期留学

短期研修プログラムは、選抜試験を受けずに参加することができます。サンディエゴ州立大学・嶺南大学・建国大学・ウーロンゴン大学などでは、夏休みや春休み中に2週間から1カ月の短期のプログラムを実施しています。

## VOICE



～プロフィール～  
安藤 顕太郎  
(Ando Kentarou)  
社会情報学部 4年  
留学先大学：サンディエゴ州立大学

## 留学体験記

僕は2015年の8月から2016年の5月までの約9カ月間、アメリカのサンディエゴ州立大学に交換留学に行っていました。サンディエゴは1年を通して温暖で湿気も少なく過ごしやすい環境です。またとても綺麗なビーチがたくさんあり、留学地としてはもちろんアメリカ人にも大人気の都市の一つです。さらにメキシコに近いので、メキシコ文化の影響を色濃く受けています。そうした環境に囲まれる中、サーフィンや美味しいメキシコ料理を楽しむこともできました。

大学ではさまざまな国から来た人と授業を受け、共に生活しました。なかなか思うようにいかないこともありましたが、今となっては良い思い出であり、そういった経験ができたことをとても嬉しく思っています。サンディエゴで出会った仲間たちのことは決して忘れません。

留学は思い立ってすぐにできるものではないかもしれませんが、行けば必ず行って良かったと思えます。ぜひ皆さんも挑戦してみてください。

日本→アメリカ



## 交換留学プログラム実施大学



台湾→日本

## 日本への留学

## VOICE



私はずっと日本に興味があり、家族と一緒に何回か日本を旅行しましたが、大学1年生の頃に友達と大阪・京都・奈良へ旅行に行った時、旅行するだけではなく、長期間日本で生活することに挑戦したいと思い立ちました。そこで、交換留学制度を利用して群馬大学に来ました。

日本に来たばかりの頃、やはり一番の不安は日本語でした。しかし、留学生のための講義を受け、毎日勉強し、今ようやく日本語の能力が向上してきました。また、文化・美術・歴史を学んだり、いろいろな国の人と交流したりして、より国と国との違いを感じ、視野が広がりました。

一方、一人暮らしも始めたため、問題が起きると自分で解決しなければなりません。最初は大変でしたが、少し自立することができたと思います。

留学は大変なこともあります、それと同時に楽しいこともたくさん経験できると思います。ぜひ、皆さんも一歩踏み出して、もっと広い世界を見に行きましょう！



～プロフィール～  
呉 育葦 (ウー ユー ウェイ)  
(WU, YU WEI)  
出身国：台湾  
在学中大学：国立台北教育大学



# データ解析プログラム・GFL コース

## データ解析プログラム



高度情報社会に溢れる大量のデータを分析する能力を身に付けるため、データ解析に興味を持つ学生に提供するプログラムです。データ解析手法の修得にとどまらず、解析すべき問題を「発見」できる人材を養成します。いずれかのディレクションを履修しながら、研究方法やデータ解析手法、情報処理スキルを集中的に学修します。

具体的には、1年後期から2年後期にかけて開講される特別授業の中で、統計ソフト演習やプレゼンテーション技法について実践的な学修を行います。

3年次には、学修から得られた知識を生かし、Project-Based Learningによる授業の成果をもとに、学外における研究発表会、コンテストなどに積極的に参加していきます。また、本プログラムに参加する学生は、データ解析プログラムルームを自習やプレゼン練習などに、自由に利用できます。

※1年次の後期に前期試験、志願理由書、面接などに基づいて10名を選抜します。終了後はプログラム修了証書が授与されます(6月から応募開始)。



昨年のGFLサマーセミナー

## Gグローバル Fフロンティア Lリーダー 育成コース



田中 海斗 Tanaka Kaito 2年  
水沢高校(岩手県)

## How wonderful GFL is !

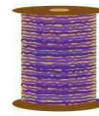
この1年GFLで活動してきた中で学修したことは、自ら主体的・積極的に行動することの大切さです。GFL生としてさまざまな講演会や企画に参加し、社会の中でリーダーとして活躍する方々の話を聞く中で、決断力・行動力・積極性や行動の哲学に触れ、リーダーとして活躍して理想や希望を実現するためには、まず行動することが大切だと感じました。

またGFLは全学の取り組みとなったので、同じ目的のために集まったやる気のある仲間たちと学部を越えて交流し、考え方や視野を広げる大きな機会にもなります。

GFLは年間を通して中身の濃い活動を行っており、お堅い名前とは裏腹にアットホームな雰囲気楽しく学修することができる、とても有意義なコースだと思います。



2016年春に行われたサンディエゴ短期研修



# 就業力・キャリア教育

これまでに紹介してきた専門分野の科目だけでなく、学生の皆さんの就業支援のため、教養教育科目の中に「就業力」という授業科目が開設されています。また、社会情報学部の専門教育科目として、キャリア教育科目が開設されています。

## 教養教育科目：就業力

### ◆「学びを構築する」

全学共通の1年次の教養教育科目の中に「就業力」という授業科目があります。就業力とは、自分自身の将来について考え、目的に向かってなすべきことは何かを意識する力を意味します。早い段階から自分の将来について考え、そのためには何をすればよいのか、どのようなことを学べばよいのかを学ぶ科目です。

社会情報学部では、この科目を「学びを構築する」という授業科目として1年生前期の必修科目として開講しています。講義・講演・グループ学習やその成果発表会などを通して、人間と社会の関係や、人間と人間を結びつける要因、動くこと・学ぶことの意味などを考えます。高校時代とは異なる大学生としての学び方を身に付けるとともに、自分自身の将来の姿を意識し、社会に出て何をやるのか、社会はどのような能力を求めているのか、そのために在学中に何をすればよいのかについて理解を深めていきます。



## 学部専門科目：キャリア教育

キャリア教育科目は、社会がどのような人材を求めているのかを知り、将来の進路を主体的に選択する意識を高めるための一群の科目です。学部専門科目(選択科目)として、平成25年度から導入されました。

### ◆「社会に学ぶ」

学内外で開催される講演会やセミナー、インターンシップなどに参加して、社会人との交流から通常の授業では得られない知見を得ていく授業です。自身が社会の一員であることを自覚するとともに、社会の中で生活して働いていくことの意味を深く考えます。

この科目は、1年次後期～4年次までの最長7学期間(3年半)をかけて履修します。ポイント制になっており、履修希望者にはポイントカードが配布されます。講演会やセミナー、インターンシップ等に参加すると内容に応じたポイントが付与され、既定の条件を満たした時点で単位が認定されます。

### ◆「仕事の現場を知るA・B・C」



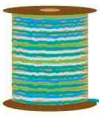
企業との連携・協力に基づいて運営される授業科目です。本学部の専門教育と密接に関わる分野で、かつ通常の授業ではカバーしきれない実践的な領域を学修するために設けられました。第一線で活躍する外部講師から各分野の最新状況について直接学ぶと同時に、それぞれの実際の現場の事情について体系的に学んでいくことができます。「仕事の現場を知るA」として東和銀行による「現代金融システム論」、「仕事の現場を知るB」として上毛新聞社による「マスコミ論」、「仕事の現場を知るC」としてNTTグループによる「情報通信ネットワーク論」が開講されています。

## VOICE

私は「仕事の現場を知るC」の講義を受けています。私は社会情報学部に入るまで情報通信事業についてほとんど興味がなかったのですが、この講義を機に自分の将来の選択肢を増やせたらという思いで受講しています。また、実際にNTTで働いている方がいらして、経験をもとに分かりやすく丁寧に説明してくれます。今では必要不可欠となっている情報通信の舞台裏を聞けることは、とても貴重であると思います。さらに、先生は情報通信の話だけでなく、誰もが不安を感じる進路選択や就職活動の悩みについても親身になってアドバイスをしてくれます。この講義で学修したことを、今後の進路決定や勉強に生かしていきたいです。



2年 福田 ありさ  
高崎女子高校(群馬県)



# 就職支援／進路状況

時代のニーズに対応した人材を輩出している社会情報学部。卒業生たちは社会情報学部で得た、物事に対する多角的な視点や情報社会の変化に対応するための知識を生かし、それぞれの分野で活躍しています。ここでは学生に対しての就職支援や、卒業生の進路状況などについて紹介します。

## 就職支援スケジュール

4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月
インターンシップ事前説明会 公務員試験直前対策講座 (4年生・院2年生対象)	職務適性テスト及び一般教養模擬試験 1・2年生のための公務員基礎知識講座 公務員試験対策講座(3年生・院1年生対象)	就職活動準備講座(1~3年生対象)	就活マナー講座 インターンシップ実習事前講座 女性のためのキャリアデザイン講座 就職活動フォローアップ講座 (4年生・院2年生対象)	就活ドキュメント講座	就職活動スタートアップ講座 自己分析講座Part1・Part2 企業研究講座Part1 インターンシップ体験報告会	企業研究講座Part2 エントリーシート講座Part1・Part2 面接講座Part1	就職活動体験発表 面接講座Part2 公務員採用試験及び業務概要説明会

## キャリアサポート体制

### キャリアサポート室

キャリアサポート室は、学生一人ひとりの適性にあった進路決定ができるよう就職活動の支援を行っています。具体的には、1年次より学年に応じて、キャリア計画、キャリア設計をはじめとする学修意欲の向上を図り、インターンシップにおいては、社会的に必要な能力や実践的な能力の育成、希望する企業等へのマッチング及び申請支援、実施に関する事前説明会、実習講座及びマナー教育並びに実習後の在学生への体験報告会等を実施しています。

キャリアサポート室では、各企業からの求人票・会社案内、先輩方の就職活動報告書、就職関連図書等の貸出し・閲覧などができます。また、公務員受験案内についても取り揃えています。

(企業、官公庁などパンフレット約3,000件)

### キャリアカウンセリング

就職の相談に応じるため、キャリアカウンセラーが配置されています。キャリアカウンセラーは、就職だけでなく生涯設計を踏まえての幅広い相談に応じることができる専門家です。ぜひ、気軽に相談をしてください。

### インターンシップ

在学中に企業や官公庁で就業体験を行うインターンシップでは、本当に貴重な経験が得られます。2015年度の社会情報学部生の参加者は73名でした。P.11のインターンシップの欄もご覧ください。

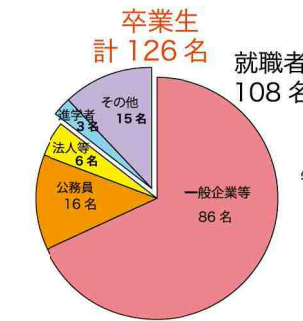
受け入れ先例	(株)群馬銀行	富士ゼロックス群馬(株)
群馬県庁	(株)東和銀行	(株)CRI中央総研
前橋地方支務局	野村證券(株)高崎支店	山形放送(株)
群馬県生涯学習センター	(株)上毛新聞	山形県庁
伊勢崎市役所	トロワデザイン	安曇野市役所
太田市役所	群馬テレビ(株)	宇都宮大学
渋川市役所	(株)JTB法人営業群馬支店	新潟県庁
高崎市役所	(株)群馬ロイヤルホテル	(株)第四銀行
富岡市役所	朝日印刷工業(株)	ヤマト運輸(株)
藤岡市役所	(株)高島屋高崎店	JR東日本(株)
前橋市役所	(株)煥乎堂	ANAエアポートサービス(株)
群馬県観光物産国際協会	(株)アルファ企画	

### 社会情報学部の特徴ある就職支援セミナー

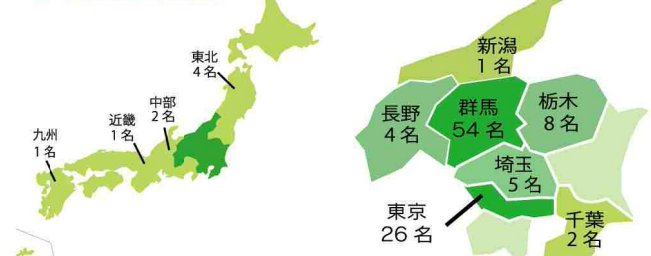
本学部では毎年、外部から講師を招き公務員試験対策セミナーを開催しています。過去問を中心にした実践的な内容で、今年は10月から12月にかけて全18回開催の予定です。公務員を目指すとする人は早めの心構えが必要です。早くからこうしたセミナーに参加していくのがおすすめです。

## 卒業後の進路

### 卒業生の進路



### 地域別就職者数

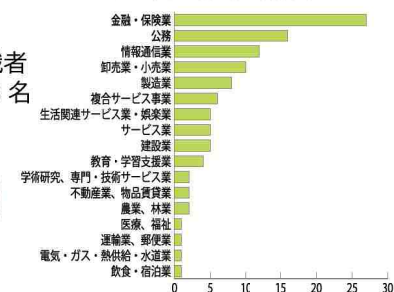


## 主な就職先

就職率\*99.1%(108/109)  
\*(就職者合計 / (卒業生 - 進学者 - 就職活動中以外のその他))

<b>公的機関</b> 群馬県庁 前橋市役所 高崎市役所 太田市役所 沼田市役所 館林市役所 御代町役場 栃木県庁 千葉県警察本部 北区役所 熊谷市役所 宇都宮市役所 新座市役所 加須市役所 大分国東市役所	<b>情報通信業</b> BBソフトサービス(株) エヌ・ティ・ティ・システム開発(株) (株)クエスト 群馬テレビ(株) (株)高崎共同計算センター トーテックアメニティ(株) (株)コンピュータロン (株)ナプアシスト (株)大塚商会 (株)ビジネスチャンス (株)ラクサス	<b>製造業</b> (株)ARS 岡本工作機械製作所(株) 高周波鋳造(株) 富士機械(株) 富士通(株) フレックスジャパン(株) (株)山岸製作所 (株)ザイエンス
<b>金融保険業</b> 日本銀行 中央労働金庫 (株)群馬銀行 (株)東和銀行 JA共済群馬 あかぎ信用金庫 しのめ信用金庫	<b>卸売小売業</b> 佐藤(株) サントリーマーケティング&コマース(株) (株)日立ハイテクノロジーズ イオンリテール(株) (株)ホリグチ (有)富士薬局 (株)カインズ 群馬トヨタ自動車(株) 生活共同組合コープみらい 太田物産(株)	<b>複合サービス</b> JA新田みどり 佐波伊勢崎農業共同組合 日本郵政(株)
		<b>医療・福祉</b> 社会福祉法人すてっぷ
		<b>運送業・郵便業</b> 全日本空輸(株)
		<b>不動産業</b> 群馬グランディハウス(株)
		<b>飲食店・宿泊系</b> (株)ワールドリゾートオペレーション

### 産業別就職者数



## 大学院

群馬大学大学院社会情報学研究所  
 群馬大学大学院保健学研究所  
 神戸大学大学院国際化学研究所  
 早稲田大学大学院経済学研究所  
 電気通信大学大学院情報システム学研究所  
 ※2012~2015年度修了生

## 群馬大学大学院社会情報学研究所

本学部の上にある大学院の社会情報学研究所は、社会情報学の深化を目指し、行政、企業、NPOなどの組織における意思決定に具体的・実践的に関与できる高度専門職人の育成と、人間と情報社会の諸問題や各組織のあり方を考究できる実践的研究者の養成を目的とするものです。講義は昼夜開講されているため、研究機関、官公庁、企業および地域などで活躍している社会人が夜間の講義を受講するだけでも課程を修了できます。学費2年分でも年間ないし4年間かけて課程を修了する長期履修制度も整っています。積極的に外国人留学生の指導も行っており、国際社会への貢献にも力を入れています。



# 入試情報

※入試に関する詳細は、平成 29 年度入学者選抜に関する要項等を参照して下さい。

社会情報学部 100名	社会情報学科						情報行動学科 情報社会科学科
	一般入試		特別入試				3年次編入試験
	前期日程	後期日程	推薦	社会人	帰国生	私費外国人留学生	一般入試
	56名	16名	28名	若干名	若干名	若干名	20名 (社会人特別選抜若干名を含む)

※社会人および帰国生特別選抜の募集人員若干名は、前期日程の募集人員に含まれる。

## 入試の実施教科・科目について

一般入試	前期日程	後期日程																
	大学入試センター試験 個別学力検査 数学または英語	大学入試センター試験 個別学力検査 小論文																
	大学入試センター試験の利用教科・科目																	
	<table border="1"> <tr><td>国語</td><td>国</td><td>理科</td><td>物基 化基 生基 地基 物化 生 地学</td></tr> <tr><td>数学</td><td>数Ⅰ 数Ⅱ・A</td><td>地歴</td><td>世A 世B 日A 日B 地理A 地理B</td></tr> <tr><td></td><td>数Ⅱ 数Ⅱ・B 簿 情報</td><td>公民</td><td>現社 倫理 政経 倫理・政経</td></tr> <tr><td>外国語</td><td>英 独 仏 中 韓</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>[5教科7科目、5教科8科目、6教科7科目、または6教科8科目]</p>	国語	国	理科	物基 化基 生基 地基 物化 生 地学	数学	数Ⅰ 数Ⅱ・A	地歴	世A 世B 日A 日B 地理A 地理B		数Ⅱ 数Ⅱ・B 簿 情報	公民	現社 倫理 政経 倫理・政経	外国語	英 独 仏 中 韓			
国語	国	理科	物基 化基 生基 地基 物化 生 地学															
数学	数Ⅰ 数Ⅱ・A	地歴	世A 世B 日A 日B 地理A 地理B															
	数Ⅱ 数Ⅱ・B 簿 情報	公民	現社 倫理 政経 倫理・政経															
外国語	英 独 仏 中 韓																	
	個別学力検査(前期日程)	個別学力検査(後期日程)																
	数学 数Ⅰ 数Ⅱ 数A 数B 英語 コミュニケーション英語基礎 コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 英語表現Ⅰ・Ⅱ ※数学または英語のいずれかを当日選択、あるいは 数学・英語両方を受験し、高得点の成績を用いることが可能。	小論文																
特別入試	推薦	3年次編入試験																
	小論文 面接 出身学校長の推薦に基づき、学力検査を免除し、 小論文・面接および出願書類を総合して判定する。	一般入試 学力検査 (数学または英語のいずれかを選択) 数学 英語 専門科目 面接																

## 問い合わせ先

一般入試、特別入試についてのお問い合わせ	3年次編入試験についてのお問い合わせ
群馬大学学務部 学生受入課入学試験係 〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町 4-2 電話 027-220-7149/7150 FAX 027-220-7155	群馬大学社会情報学部 教務係 〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町 4-2 電話 027-220-7404 FAX 027-220-7405

## 諸費用

入学科	282,000円	後援会費	20,000円
		同窓会費	20,000円
		学生教育研究災害傷害保険料	3,300円
授業料(半期)	267,900円	学研災付帯賠償責任保険料	1,360円
		荒牧クラブ・サークル協議会費	4,000円
		テキスト代(年間)	約 20,000円

## Q&A

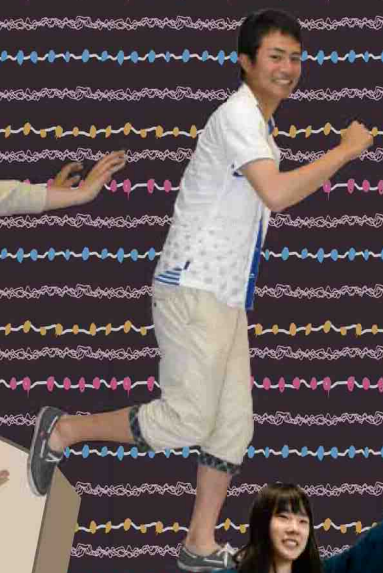
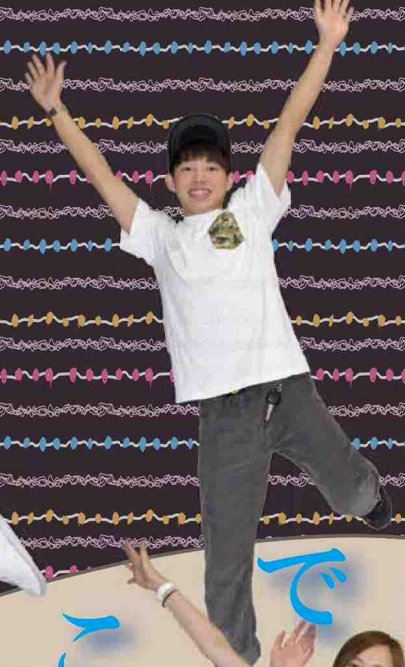
<b>Q.1 群馬大学の募集要項の取り寄せ方法がわかりません。</b> ◎資料請求サイト「モバっちょ」で請求する場合 パソコン、スマートフォン等から「モバっちょ」にアクセスして、指示に従って請求してください。 URL <a href="http://djcm-bj.jp/gunma-u3/">http://djcm-bj.jp/gunma-u3/</a> からアクセスしてください。 ◎テレメールで請求する場合 パソコン、スマートフォン等又は自動音声応答電話の指示に従って請求してください。 ○インターネット(パソコン・携帯電話) URL <a href="http://telemail.jp">http://telemail.jp</a> ○自動音声返答電話 IP電話 050-8601-0101 ◎郵便局で請求する場合(10月より案内開始) 郵便局(簡易郵便局を除く)に設置される「国公立大学・短期大学及び通信教育課程、大学校募集要項(願書)請求申込書(郵便局用願書請求カタログ)」に必要事項を記入の上、送料と払込手数料130円を添えて、最寄りのゆうちょ銀行又は郵便局の貯金窓口でお申し込みください。受付から1週間程度で資料が届きます。
<b>Q.2 入試情報を教えてください。</b> 平成 28 年度の入学志願者・合格者数等は以下の通りです。 ◎推薦入試 募集人数:28 志願者数:54 志願倍率:1.9 合格者数:30 ◎一般入試(前期) 募集人数:56 志願者数:170 志願倍率:3.0 合格者数:66 ◎一般入試(後期) 募集人数:16 志願者数:155 志願倍率:9.7 合格者数:23
<b>Q.3 合格者平均点はどのくらいですか？</b> 平成 28 年度の一般入試成績、合格者平均点は以下の通りです。 ◎前期 満点1300点(うちセンターは900点) センター:598.66点 総得点:903.19点 ◎後期 満点1300点(うちセンターは900点) センター:632.61点 総得点:893.09点

## 入試スケジュール

社会情報学部オープンキャンパス 7月16日(土) 荒牧キャンパスにて開催 群馬大学オープンキャンパス 7月30日(土)、31日(日) 荒牧キャンパスにて開催 ※社会情報学部は7月31日のみ
◎特別入試(推薦・社会人・帰国生)
出願期間:平成 28 年 11 月 1 日(火)~11 月 6 日(日)
学力検査等:平成 28 年 11 月 19 日(土)
合格者発表:平成 28 年 12 月 5 日(月)
入学手続き:平成 28 年 12 月 6 日(火)~12 月 12 日(月)
◎一般入試
大学入試センター試験: 平成 29 年 1 月 14 日(土)~1 月 15 日(日)
出願期間:平成 29 年 1 月 23 日(月)~2 月 1 日(水)
学力検査等:前期:平成 29 年 2 月 25 日(土) 後期:平成 29 年 3 月 12 日(日)
合格者発表:前期:平成 29 年 3 月 7 日(火) 後期:平成 29 年 3 月 20 日(月)
入学手続き:前期:平成 29 年 3 月 15 日(水)まで 後期:平成 29 年 3 月 27 日(月)まで
追加合格・追加合格者入学手続き: 平成 29 年 3 月 28 日(火)から
入学式 平成 29 年 4 月 5 日(水)



ここ  
でしか  
紡  
げ  
ない  
物語  
がある



# Campus Life

社情生がどんな大学生生活を送っているのか皆さん気になりますよね？  
ここでは、二人の先輩の一日を覗いてみましょう！

7:00 起床

講義

空きコマ  
自習

16:00 部活動  
準硬式野球部

19:30 帰宅

24:00 就寝



1年 遠山 裕太  
広島なぎさ高校  
野球部でます

### 進学理由 受験生へ

情報化が進む現代社会に対応できる力を身に付けられる学部であり、また、公務員講座が開講されている私にとって、早くから準備ができる環境が整っていると考え、社情に決めました。  
社情の二次試験は英語が数学から選択でき、文理の枠にとらわれないこと、自分の得意分野で勝負することが出来ます。どちらかに絞ることも、両方に挑むことも出来ます。頑張ってください！



### 講義



社情の授業はOfficeのソフトウェアを使った演習やグループでの話し合いをして発表するものなど、さまざまなタイプの授業があります。また、外部から講師を招いて社会についてのあれこれの話を聞くことが出来ます。そうした授業を通して主体性を養うことができ、自分の興味のある分野を見つけていけるようになります。  
また、社情ではコンピュータを使用する授業が多くありますが、基本的なソフトの使い方から丁寧に教えてもらえますので、初心者でも安心して学修することが出来ます。

### 勉強



社会情報学部は他の学部と比べると授業数にゆとりがあるので、空きコマでいろいろいることが出来ます。

例えば私は、社情棟にある自習スペースや休憩用のテーブルを利用して空きコマに課題に取り組みしたり、授業の復習をしたりするようにしています。

### 部活動



私は準硬式野球部に所属しています。水・金・日曜日とで練習をしています。部活に入ったことで社情以外の人たちと交友関係を広げることができ、同じ学部の先輩方とも関わることができたので、充実感を得られました。

また、全国大会出場を目指してチーム一丸となって野球に取り組めることにやりがいを感じています。

7:30 起床

講義

空きコマ  
レポート  
作成

17:30 サークル活動  
Voice Cream

20:00 帰宅

24:00 就寝



2年 情報行動学科  
田中 佑佳  
長崎県立長崎東高校  
歌クニとび大好きです

### 進学理由 受験生へ

私はもともとメディア関係に興味があり、メディアに関する勉強をしたいと思っていました。ここでは、私が学びたいと思っていた分野だけでなく、幅広い分野の勉強ができるということも魅力でした。また、関東に出て社会勉強がしたかったので、群大の社会情報学部に進学しました。

社会情報学部ではメディア以外にも、人、言語やコミュニケーションなどを幅広く勉強することが出来ます。荒牧キャンパスは自然が多く、さわやかな空間の中で学生生活を過ごすことができます！ぜひ、社会情報学部で一緒に楽しく過ごしましょう！



### - 登校・掲示板チェック



休憩情報や奨学金などの重要な連絡は掲示版に貼り出されるので、登校したら必ず掲示版を確認します。また、群馬大学ホームページの教務システムでも連絡事項を確認することが出来ます。教務システムは携帯電話からも見ることが可能です。



群大生の交通手段は、徒歩や自転車・電車・バスなどさまざまです。私は1年生の後半に中古車を買って、随分と行動範囲が広がりました。1限からは大変ですが講義に遅れないように余裕を持って早めに家を出ることを心がけています。

### - 屋食



主に私は学生食堂で屋食を食べています。学生食堂はメニューが豊富で値段も安く、味も美味しいので重宝しています。また、学生食堂には電子レンジが置いてあるので、家からごはんを持ってきておくだけで購入できると、食費を節約できるのがオススメです！

### - サークル活動



私は、アカバラサークル Voice Cream と、荒牧キャンパスの軽音サークルであるフョークロック愛好会に所属しています。サークルは普段関わらない他学部の人も仲良くなれるのでとても楽しいです。特に、私の所属しているアカバラサークルは全学部の人が加入しているため、大学内での交友関係がぐっと広がりました。また、兼役の練習の成果を実際にライブで披露するときには至福の喜びを感じます。

前期	月	火	水	木	金
1		英語2年	理論社会学!		
2			地域社会生活論!	情報メディア論	自然環境論
3			マルチメディア!	専門外国語	社会調査論
4		政策情報論		人間関係論	
5	憲法!				現代経済入門

# 社会情報学部パンフレットの歩み

歴代社会情報学部パンフレットの中で、過去6年間のものについて紹介します。それぞれの表紙に各年度のテーマ性が表れていて面白いですね。

2016 RESTART



紙面に散りばめられる植物のモチーフが生き生きと輝く

2学科制から、1学科制にリニューアル！社会情報学部の新たなスタートという意味が込められています。ポップな表紙で可愛らしいですね。

2015 次の扉をあけてさらなる高みへ



印象的な表紙デザインと多様な後半ページの企画

表紙をめくるとドキドキしてしまいます。ページ数も多く、読み応えのある仕上がりになっています。


2014 社情で踏み出すスタートライン



多くの学生に焦点を当て、カラフルな仕上がりに

社会情報学部では、自分の興味のある様々な分野を学修できるということが一目でわかるような表紙デザインになっています。


2013 君の好奇心が創る新しい時代へ



とびらページには手書きの文字が。遊び心満点の紙面

はっきりとした色使い、さまざまなモチーフ、社情の学生が日々好奇心を持って生活していることが伝わって楽しい紙面になっています。

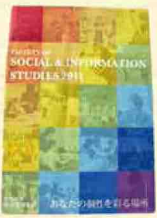
2012 創造



パステルカラーでまとめられた柔らかい配色

全体的に濃い印象のやさしいデザインでまとまっています。確実なレイアウトで読みやすいです。

2011 個性で広がる可能性



鮮やかでスタイリッシュ、都会的な雰囲気を纏う

学生に多く焦点を当てています。テーマの通り、社会情報学部の個性が全面的に現れています。

# 緊急！社情生持ち検

社情棟2階ロビーで遭遇した、笑顔が素敵なおしゃれな社情生！緊急持ち物チェックを開始します！



①ノート/ハードカバー付きでページ数も多く、いろいろな講義に対応できそうです。②ダブルダッチの縄/ダブルダッチの練習用に持っているそう。③筆箱/シンプルなデザインのレザーの筆箱。味があって素敵。④単語帳/外国語の勉強が欠かせない2年生には必須のアイテム。⑤手帳/コンパクトで持ち運びがしやすいものでした。

長野県立松本深志高校  
長野県出身  
2年

# Pick up

やまぐちあきのぶ  
山口顕暢さん



①TOEFLの教材/TOEFLへ向けて勉強中。②エコバック/講義が終わった後に近所のスーパーへ買い物に行くことが多く、常に携帯しているそう。③お弁当箱/お昼は手作りのお弁当④多読の本/必修の英語の授業で使います。⑤マイボトル/お茶を持ち歩いています。⑥ハーモニカ/サークルで使用。

宮城県仙台第二高校  
宮城県出身  
1年

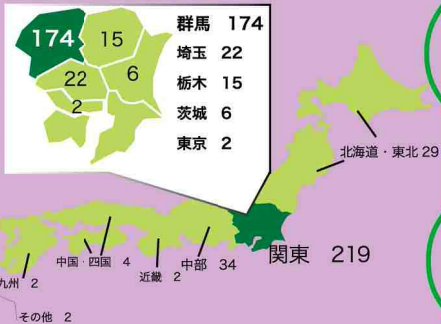
# Pick up

すかわらあいさ  
菅原愛彩さん

# 社情生 Q&A

「大学生活ってどんな感じ？」 このページはそんなあなたの疑問に社情生が答えてくれるページだよ！  
学生の住まいからサークル・アルバイトまで、学部の1～3年生に聞いてみたよ～

## 出身地はどちら？



社情生の半分以上が地元・群馬県出身。その他の学生も北は北海道から南は九州まで、全国津々浦々だよ。

## 大学生のお財布事情は？

家賃平均	34,515 円
食費平均	16,964 円
出費平均	35,548 円

※いずれも1カ月の平均

初めての一人暮らし、やっぱり気になるのは家賃。だいたい3万円から4万円の人が多いよ。そのほかにも娯楽費が少々かかるため、うまくやりくりしなきゃダメみたいね…

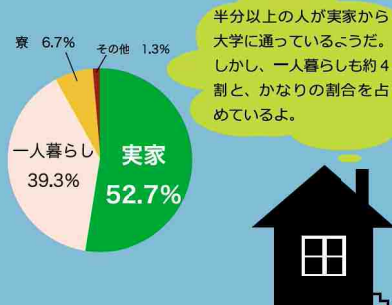
※ここでの出費は、食費のほか大学生活を送るうえで支出するお金のことを指します。

## 部活やサークルには入っているの？



学生の約 8 割が部活・サークルに入っているよ。複数の団体を掛け持ちしている人も少なくないようだね。

## 居住形態は？



半分以上の人が実家から大学に通っているようだ。しかし、一人暮らしも約 4 割と、かなりの割合を占めているよ。

## 学食にはどんなメニューがあるの？

社情生が多く利用する学食。おすすめのメニューは、チキンおろしだれ (302 円) とカレーライス (中・259 円) だよ。ともに季節問わず人気メニューなので、ぜひ一度ご賞味あれ。



## アルバイトはしているの？



およそ 3 人に 2 人がアルバイトをしている。学年が上がるにつれて自由な時間が増えるので、それを利用してやっている人が多いよ。

大学生活について知って**圧倒的成長**  
さあ、次はキミの番だ！

# 施設紹介

社会情報学部棟は荒牧キャンパスに 1997 年に建てられた 6 階建ての建物です。キャンパス内には他にも教育学部棟、教養教育棟がありますが、その中でも最も高い建物です。全階が吹き抜けになっており、明るく開放感にあふれています。社会情報学部の専門科目の講義は主にここでやられ、普段使う教室はもちろん、他にも学生のためのさまざまな設備が整っています。

## エントランス



エントランスは 2 階までの吹き抜けになっていて、とても開放的です。1 階のロビーは、学生が昼食を食べたり、集まって話をしたりと憩いの場となっています。また、設置してある数台のパソコンを自由に使うこともできます。

## サブエントランス



学生の利用が少ない平日夜間や休日に社情棟に入るとき、エントランスは閉まっていますが、サブエントランスのカードリーダーに学生証を通せば、社会情報学部の学生は出入り可能です。セキュリティーは万全となっています。

## 情報処理演習室



4 階には Macintosh が 60 台、6 階には Windows が 24 台設置されています。授業内容により使い分けられていて、情報セキュリティ対策も万全なので安心して利用できます。授業時間を除いた 8 時 30 分から 17 時まで出入りでき、学生が自由に活動できます。

## 情報行動実験室



5 階にある情報行動実験室は、主に情報行動関連の授業で使用され、サーモグラフィやポログラフ (嘘発見機)、脳波測定機などの機器があります。これらを用いて、人間が情報をどのように理解するのかを科学的に分析します。

## COMMON ROOM



2 階にある COMMON ROOM には、専用ソフトがインストールされた Macintosh が設置され、冊子制作やサークル活動など学生による制作活動の中心となっています。また、参考資料などもたくさん保管されており、このパンフレットもここで制作されました！

## マルチメディア実験室



5 階にあるマルチメディア実験室では、高度でクリエイティブな活動が可能となります。CG 制作・映像編集・音楽制作などの活動はまさに社情ならではの活動です。学部内のサークル活動の場にもなっています。

## 社会情報学教育・研究センター



2008 年 10 月に発足した社会情報学を専門に研究し、研究成果を集約するためのセンターで、学内外と連携して研究を行っています。また、社会情報学と関連分野の研究資料と図書を集積し、「社会情報学部研究論集」を毎年発行しています。社会情報学シンポジウムなど各種シンポジウムとセミナーを企画・開催しています。

## GUNet



荒牧キャンパスには図書館・食堂・講堂など 40 カ所の無線 LAN アクセスポイントが設置されており、社情棟内ではどこでも利用可能です。このシステムは全国の大学でも初めて導入された最新鋭の規格 (IEEE802.11n) のもので、高い通信速度と広いエリアを実現しています。



# Documentary

大学生活では今まで以上に時間を自分の好きなように使うことができます。  
例えば部活やサークルに熱中したり、興味のある分野を勉強したり、将来のために資格取得を目指したり...  
このページではそんな社会情報学部の頑張ってる学生を紹介します。

## 4年間を充実させるために



2年

木暮 安莉

前橋東高校 (群馬県)

私はストリートダンスサークル B-STYLE に所属しています。私は大学で何か新しいことに挑戦しようと思い、ダンスを始めました。サークルの仲間と音楽に合わせて踊るのはとても楽しいです。荒牧祭で行われる「B-STYLE FESTIVAL」は、とても感動的な思い出になります。この2日間のために、自分たちで1から作り上げていくことは大変で多くの時間を要しますが、仲間との絆が強まります。ダンス以外のイベントも多くあるので、たくさん気の合う仲間もできました。

さらに、B-STYLE は群馬県内9大学で結成しているダンスサークル同盟の「Make A Chain」に参加しており、私はその本部役員をしています。他大学の学生との交流はもちろんのこと、イベント企画や運営などの経験を積むこともできます。また、社会情報学部で学んだ知識を存分に生かし、フライヤー作成や映像制作なども自分たちの手でを行っています。

B-STYLE は大学生活を存分に充実させるサークルです。私は、心からこのサークルに入って良かったと思っています！



3年

清水 陽介

高崎北高校 (群馬県)

## 実際の現場で学ぶ

私は現在、地元テレビ局の報道部でアルバイトをしています。元々マスコミ関係の職に興味があった私にとって、実際の現場で学ぶ機会はとても魅力的であると同時に、大きなチャンスでも感じるようになりました。仕事内容は原稿のコピーやテレビ画面に表示されるデータ放送の文章の入力などの事務的なことが主ですが、フロアディレクターを任せられたり、ロケに同行することもあります。県内のローカルなニュースから、市長選や県議選、18歳選挙権など群馬の県政に関する情報にも多々触れる場面があり、県内の出来事について日々考えながら仕事をしています。

ここでの仕事は単にアルバイトというだけではなく、実際の仕事の現場で学ぶことのできる貴重な機会でもあります。番組の出来上がる過程や取材の方法など、現場で学べる知識は将来に向けての貴重な経験になると思います。ここで学んだ知識や貴重な経験を今後の自分のキャリア設計に生かしていきたいと考えています。

## 充実した学生生活

私は今2つのサークルに入っています。1つはマンドリンソサエティという楽器サークルです。マンソサは全学のサークルで約60人所属しているのですが、全学部の1年生から院生まで幅広く関わることができます。また、定期演奏会という目標に向かって仲間たちと努力することで充実感を得られます。

もう1つは冊子制作団体 SIJ です。SIJ では学生が主体となって冊子の企画から発行までを行うので、冊子として発信したいものをゼロから考え、色々な人々に取材をするなど、多くの貴重な経験ができます。仲間たちと半年かけて作った冊子を手に取った時の感動は何ともいえず、作っている最中の辛さが一気に吹き飛び、また作りたと思います。その達成感を味わえるのも続けている理由の1つです。

私はサークルを通して、さまざまな人と関わる楽しさ、ひとつのものを仲間たちと形にする楽しさを知りました。大学生活との両立は大変ですが、サークルは自分の学生生活を充実させてくれる大切なものです。



3年

宮元 利栄子

太田東高校 (群馬県)



2年

佐藤 智哉

渋川高校 (群馬県)



## サークル活動に熱中して

私はアカベラサークル VoiceCream に所属しパーカッションを担当しています。私は音楽経験が無く、入部しようか迷っていましたが、サークルのメンバーに暖かく迎え入れてもらったこともあって、今ではサークル活動に熱中しています。

アカベラは楽器を使わず声だけで曲を表現します。これがかなり難しく、お互いに意見を出し合い、録音を聞いて何度も練習をしています。こうして出来上がった曲でライブを行います。ライブで味わえる観客やバンドメンバーとの一体感は最高です。演奏前は緊張もしますが、普段の大学生活には無い、良い経験だと思って乗り越えています。

練習やライブ後の打ち上げも楽しみの一つです。人数の多いサークルなので知り合いも増えて、サークル活動以外でもよく遊びに行っています。他大学のアカベラサークルの人たちとの交流もあり、大学生活の充実を感じています。

忙しいと感じることもあると思いますが、皆さんもぜひ自分に合った活動に取り組んでみてください！



## 群馬を知ろう！

私は地域活性化団体 enerGy というサークルに所属しています。まず、皆さんは群馬のことをどれほどご存知ですか？群馬には多くの伝統文化や行事があります。例えば、「少林山七草大祭だるま市」や「前橋七夕まつり」、「碓氷関所まつり」など。また、「富岡製糸場」や沼田の「吹割の滝」、「妙義山」など皆で楽しめる観光スポットもあります。このサークルの強みは、こうした普段の生活では体験できない群馬の伝統行事などに旅行感覚で参加でき、群馬の理解を深められる点にあります。そして、深めた知識を Twitter などの SNS を通じて発信することで、多くの人に群馬の魅力を知ってもらおうと努めています。しかし、まだまだ群馬には皆さんが知らない魅力や発見がたくさん詰まっています。

これからも、こうしたイベントへの参加を通して自分の視野をより広げ、自分の成長に繋げていけたらと思います。



2年

梅沢 智貴

前橋高校 (群馬県)

## グローバル人材を目指して

2年

小林 さくら

太田女子高校 (群馬県)



私は GFL に所属しています。その中で私が頑張っていることは、定期的に開催される行事に真剣に取り組むことです。トップリーダー講演会や成果報告会などでは、自分の考え方が少し変わり、勉強意欲が高まりました。GFL は所属しているからといってたくさんの活動ができるというわけではなく、そこから自分が主体で進めることが多いです。特に成果報告会では、そのように主体的な決定をして海外で学修してきた人の発表を多く聞くことができ、とても刺激になりました。

英語の勉強では、主に TOEFL に向けて頑張っています。大学の図書館には参考書や単語集も多く、また学部棟の自習室には模試もいくつか用意されているので、自主的に勉強することができ環境が整っています。長文を読むんだり、時間がない日には単語テストをしたりして、毎日コツコツ勉強するようにしているほか、テレビで見た勉強法ですが、単語はカード等を使うより毎回テストをしてしっかりと覚えていく確認しています。

# 社情だからできること

皆さんは、大学に入ったらどんなことをしたいですか？社情には、さまざまな興味・関心を持った個性豊かな学生がたくさんいます。このページでは、そんな社情生ならではの魅力的な活動を紹介합니다。

## SIJ(Social and Information Journal)

冊子制作団体SIJとは Social and Information Journal の略で、学生が主体となって冊子制作を行う社会情報学部のサークルです。テーマ決めから企画、取材、紙面の編集、発行までの全ての冊子制作の過程を自分たちで行い、日々経験を積むことを目的に活動しています。毎号 2000 部ほど発行しており、完成した冊子は荒牧祭で配布するほか、大学内の図書館などにも置いてあります。SIJでは、冊子として取り上げたいテーマを自分たちで決めるため、自分たちの興味があるテーマに沿って取材活動ができ、その活動を通して自分たちの意見を紙面に反映させることができます。またパソコンのソフトを使った紙面の編集や一眼レフを使った写真撮影などの経験もできます。あなたもこのSIJで、一緒に冊子を作る経験を積んでみませんか？



## 学生団体 ink.

学生団体 ink. は、群馬での学生生活を文化的に豊かにするために活動している団体です。映画の鑑賞会や大学の先生を囲んだ勉強会でのディベート、上毛新聞社との協力で高校生・社会人との交流を企画しています。活動には社情生だけでなく医学部や高崎経済大学、群馬パース大学などの学生が関わっており、大学内外での出会いが待っています。日々の議論や情報発信をする活動のなかで経験的に学び、大学の知識を活かせることがやりがいです。みなさんも、どんな4年間で欲しいのか考えてみてはいかがでしょうか？



## 地域活性化団体 enerGy

私たちenerGyは2015年から活動をしています。私たちにできる地域活性化は、まずはその土地を知ることであると考えました。そこで、群馬県の伝統文化や行事を見に行ったり、観光施設に行ったりする活動をしています。そして、SNSを使って情報発信をしています。また、毎週ミーティングを開催して週末の企画を考えます。社会情報学部の学生4人で立ち上げた団体ですが、現在は30名となり、全学部の学生が所属しています。まだまだ発展途上の団体ではありますが、皆さんと一緒にenerGyを作っていきます。団員一同皆さんをお待ちしております！



## ハンセン病問題シンポジウム

私がこの事業に参加したきっかけは、行政法ゼミでハンセン病について取り組んでいたからです。その時に、先生から地域貢献事業のお話を伺い、ゼミ生で取り組もうということになりました。私たちは、ハンセン病について全くといっていいほど知りませんでした。しかし、学びを深めるうちにこの問題が持つ深刻さと、決して当事者だけの問題で終わらず、また終わらせてはいけないのだと考えるようになりました。制作は、映画制作班とパンフレット制作班に分かれて行いました。そのメンバーのほとんどが専門的知識のない状態でのスタートでしたが、周囲の方々のご協力でなんと完成させることができました。このように、新しいことに対して、挑戦できるのが社会情報学部の良いところだと思います。本事業では、映像と紙のメディアを使って社会情報学部らしい発信ができたと思います。

(社会情報学部 4年 映像制作班リーダー 堤 雅貴)



## パンフレットができるまで

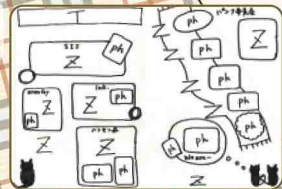
### 企画会議

今年の方針や載せたい企画・内容について話し合い、それに基づきページ割りをを行います。この会議で各ページの担当を決めます。



### 手書きレイアウト

企画会議で話し合ったことをもとに、タイトルや文章・写真の配置を考え、書き起こします。



### ダミー

手書きレイアウトをパソコン上で再現し、実際の文字数や配置などを決め、ページの骨組みを作ります。



### 制作

紙面に載せる写真の撮影・加工や文章の執筆・依頼をし、それらの推敲を重ねながら、パンフレットの内容部分を仕上げます。そして、紙面全体のバランスを見ながらイラストを加えたり、色や配置を調整します。



完成！

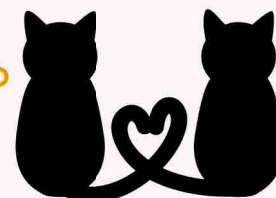
Special Thanks!



WE ARE CREATORS!

ここでしか紡げない物語がある ～いっしょに編む～

社情で自分の物語を紡いで欲しい。未来につながる、つなげる何かを発見して欲しい。そんな願いが今年のパンフレットにたくさん込められています。何かを紡ぎ編むためには糸がなくてはなりません。表紙はそんな糸を紡ぐ糸車を、そこから流れ出る金色の糸は皆さんが編み輝く未来を表しています。





# 卒業生インタビュー



## 決め手なんて 単純でいい

はやかわ まみ  
**早川真実さん**

群馬テレビ 勤務  
(群馬県)

卒業年度 : 2015年度  
出身研究室 : 社会心理学研究室  
出身高校 : 私立樹徳高校



## 学生生活の その先を見据える

あまだ しんと  
**天田真澄さん**

新座市役所 勤務  
(埼玉県)

卒業年度 : 2015年度  
出身研究室 : 行政法・環境法研究室  
出身高校 : 群馬県立前橋高校

### 社会情報学部への入学の決め手は なんですか？

私が社会情報学部へ入学を決めた大きな理由は、法律が学修できるということです。高校生の頃は社会科目の、特に法律が好きで、受験の際には、法律を学修できる大学を受けていました。しかし現実はかなり厳しかったです。そんな中出会った社会情報学部。学部パンフレットを見たとき、生まれ育った群馬で法律が学修できることに感動しました。もう90%ほど進路確定です。では、残りの10%は何だったかといいますと、メディアについて学ぶこともでき、冊子を作るサークルSIJがあったからです。前から興味があったマスコミ。それについても学べる、経験できるということが残りの決め手になりました。



The next is  
your turn.

### 就職するまでの過程を教えてください。

高校生の頃は法律を学修してそれに携わる職業に就きたかった私。そんな私が今テレビ局で働いているのはなぜか。正直に言いますと、無理だと気付いたからです。そこからは大きくマスコミに気持ちが傾きました。SIJでフリー冊子を作ったり授業でもメディアについて学修したり。誰かに何かをモノを通して伝えるのってこんなに楽しいのかと気づいて就活に足を踏み入れました。でも、狭き門といわれるマスコミ業界。挑戦として受けていたのが正直なところ。就職活動の中でどの業界を受けるかなんて理由は人それぞれです。本当に行きたい業界では、一つの軸、熱意を持って臨むことが一番大切だと私は思います。

### 学生時代に力を入れて取り組んだことについてお伺いしたいです。

私が学生時代に力を入れて取り組んだのは、勉強とサークルです。まず、勉強についてですが、自分の学びたいことを学べることから、空き時間には復習をし、早い時期か

らテスト勉強をしていました。とにかく暇な時間を勉強に使っていました。社会情報学部の勉強を頑張ることの利点は、視野が広がること、選択肢が広がることだと思います。次にサークルですが、フォークロック愛好会に所属していましたが、バンド活動です。音楽を通しての経験、サークル運営の経験など力を入れれば入れるほど、見えてくるものはたくさんありました。さまざまな人との関わりが持てるのもサークルのいいところです。何に力を入れるかは皆さんの自由です。でも、学業との両立が一番大切だと私は思います。

### 最後に、社会情報学部を進路として考えている高校生へのメッセージをお願いします！

社会情報学部は他の学部比べて、空き時間が多いです。大事なはその空き時間をどう過ごすのかということ。その時間をいかに過ごすかで得られるものは変わってきます。学べる学問においても、空き時間の過ごし方においても、将来どうしたらいいのか迷っている人ほど社会情報学部はぴったりだと思います。自分の可能性を見出せるからです。きっと、卒業してから、この学部でよかったと思えるでしょう。

### 社会情報学部への入学の決め手は なんですか？

「地元でも法律や政治が学べるんだ！」社会情報学部のパンフレットとの出会いは私の人生の大きな転換点です。もともとは県外の法律・政治系の学部を目指し、公務員になりたいと考えていましたが、高校3年の夏にパンフレットを見ていると、社会情報学部は公務員に向いているとの文字が。詳しく見てみると、広範な分野を学修することでジェネラリスト(総合的な視点を持つ人材)を育成する、と書いてありました。しかも、パンフレットを学生が作っているとのこと。高校時代にも刊行物の作成に携わっており、大学生でより創造的なことをしたいと考えていた私にとって、地元群馬で輝く社会情報学部は魅力以外の何物でもありませんでした。

### 就職するまでの過程を教えてください。

地元で就職したいと思って、なかなか上手くいかないのが就職活動です。特に公務員試験では複数の科目を勉強していかなければならないので長期戦になりますし、面接では

新卒ではなく社会人経験者や既卒者が最大のライバルになります。私の場合、ゼミ活動やパンフレット委員会などの活動を行いながら2年間勉強を続けていたので苦労はしましたが、就職活動中はその苦労が報われない時期もありました。しかし現在は、自分のことをきちんと見てくれる異郷の地の職場と出会ったことに誇りを持って、公務の職に就き納税関係の仕事にあたっています。

### 学生時代に力を入れて取り組んだことについてお伺いしたいです。

3年次のアウトドアなゼミ活動ではさまざまな社会貢献活動で地元振興に、パンフレット委員会での3年間の活動では学部の盛り上げに尽力しました。また、中学生時代から吹奏楽を続けていたので吹奏楽団、政治や社会問題に興味があったので政治研究会にも所属していました。社会情報学部では「思い立ったら即行動」が学生生活をより面白くさせる最大のスローガンであると私は考えています。実際に、飛び入りでそれらの活動に参加した結果、人との付き合い方や考え方、自身の立ち居振る舞いを学びましたし、自分の興味のある

分野を伸ばすことにも繋がりました。

### 最後に、社会情報学部を進路として考えている高校生へのメッセージをお願いします！

受験は大変な行事です。乗り切れば大学生活が待っています。しかし、それが終着点ではありません。確かに大学生活は自由な時間が多く、バイトもでき、際限なく友達と遊べます。勉強さえしていれば、単位さえ取ることができれば、それで満足しがちですが、自分の将来に役立つものは探せばそこらじゅうに落ちているのですから、拾えるものは拾って持ち帰るほかにありません。今、このパンフレットに出会えたあなたには、高校生という視点から社会情報学部の良さを見つけて、自分の将来像と結びつけて進路を考える権利があります。是非、もう一度、学生生活を想像しながら読み返してみてください。

Keep going!



# 年間スケジュール

4月

## 新入生研修

### 入学式



入学式は全学部で行われます。大学生活の第一歩です。入学後の新入生研修は社情の先生や先輩から講義への取り組み方などを教わります。



7/8月  
12月

## 期末テスト

期末テストは、受講した講義の集大成です。試験の種類も授業によってさまざま、学生は講義ごとに勉強します。S・A・B・C・D・Xの6段階で評価され、SからCまでは単位修得が認められますが、D以下は認められないので注意が必要です。今までの勉強の成果を発揮するため、試験に全力で取り組みます。テストの後は、打ち上げなどをして楽しみます。



8/9月

## 夏休み

夏休みは8月初旬～9月下旬までの長い休みです。思いきり遊んだり資格試験に励んだりアルバイトをしたり…自分なりの夏休みを有意義に過ごすことができます。



10月

## スポーツ大会

社会情報学部では、毎年学年対抗でスポーツ大会が開催されます。種目は例年学生が決めています、サッカー、バスケットボール、バドミントンなど一般的なものや、早食い競争や借り物競争などを織り交ぜたりレーなどもあります。種目ごとの成績は学年としての成績として加算されるので、種目ごとに優勝を狙い自主練習に励むなど、この時期はスポーツ大会ムード一色です。



11月

## 荒牧祭

群大生だけでなく、他大学の学生や地域の方々などたくさんの方が来場する荒牧祭。さまざまな企画が催され、唐揚げやじゃがバターなどたくさんのお屋台が並びます。ミスター & ミスコンテストもあり、毎年盛り上がっています。2016年荒牧祭は11月12、13日の2日間で開催されます。



2/3月

## 冬休み・春休み

冬休みは年末年始の1週間、春休みは約2カ月間の長い休みになります。この時期に旅行などに出かける人が多いです。



3月

## 卒業式

大学生活で得た経験を糧にし、希望を胸に次へと旅立ちます。



合

格

体

験

記

## 習慣づけの効果



1年(前期)  
伊勢崎清明高校  
(群馬県)  
菅野 裕大  
(Kanno Yuta)

志望校の決定自体は高校1年生の頃にしていました。しかし、受験を意識して勉強を開始したのは高校3年生の11月という、かなり遅い時期からでした。絶対の自信を持っていた推薦入試が不合格だったことがきっかけです。ですが以前から日常的に長文読解の練習をしていたこともあり、その量を増やすことや、センター試験の過去問を解くことで受験対策とすることができました。何事も習慣的に行うことは自信に繋がりますので、受験生の皆さんには早めの意識と対策をおすすめします。

## 最後の最後まで



1年(後期)  
前橋高校  
(群馬県)  
大熊 大貴  
(Okuma Daiki)

私は後期入試対策に直前まで取り組むことができませんでした。というのも、前期入試が不合格だったショックから立ち直ることができなかったからです。おそく後期入試に挑む方の多くが同じような境遇でしょう。しかし、いつまでもクヨクヨしてはいけません。そして、諦めてはいけません。たとえ、入試の直前であっても、合格への強い気持ちは小論文に表れます。ですから、最後の最後まで諦めずやり抜いてください。受験は苦しいですが、苦勞した分だけ楽しい学校生活が待っています。皆さんと学修できることを楽しみにしています。

## 根気強く最後まで



1年(推薦)  
不来方高校  
(岩手県)  
藤村 彩花  
(Fujimura Ayaka)

推薦入試には2つの試験があり、特に私が大事だと感じた面接についてアドバイスをします。面接は自分を知ってもらえるように話すことが大事だと思います。面接官は自分を知ろうと質問を投げかけてくるので、それに対してしっかりと答えて自分に興味を持ってもらえるように話す練習をすることをおすすめします。受験生の皆さんが来年度社会情報学部に入學し、一緒に楽しいキャンパスライフを送れることを願っています！頑張ってください！！

## 先を見据えて



2年(前期)  
明和県央高校  
(群馬県)  
大澤 美穂  
(Osawa Miho)

私は興味のある学問をさまざまな視点から学修することのできる社会情報学部の魅力を感じ、この学部を選びました。高校生の時、理系だった私にとって政治や法律を学修することは心配でしたが、社情で学ぶ多くの内容は、文理を問わず幅広い知識を必要とするものでした。このように、大学に入ってからも受験勉強で蓄えた知識が役に立つことが多々あります。合格の先を見据えて受験勉強に取り組むことで、モチベーションも上がり、きっと合格に近づけますよ！来年度、社情生としての皆さんに会えることを楽しみにしています。

## 自信を持って



2年(推薦)  
高崎北高校  
(群馬県)  
植原 侑亮  
(Uebara Yusuke)

高校3年生の時の私は自分のやりたいことが見つけられず、進路も迷っていました。その時、社会情報学部ではさまざまな分野を学べということを資料で知り、大学でやりたいことを見つけようと思いました。社会情報学部の推薦入試は面接と小論文ですが、対策は夏休みから始めました。どちらの対策も最初はどうに進めたらいいかわからないと思いますが、時間をかけてコツコツ積み重ねれば慣れていきます。また、その積み重ねは入試当日の自信にも繋がります。皆さん、頑張ってください。

## 本当にやりたいことを



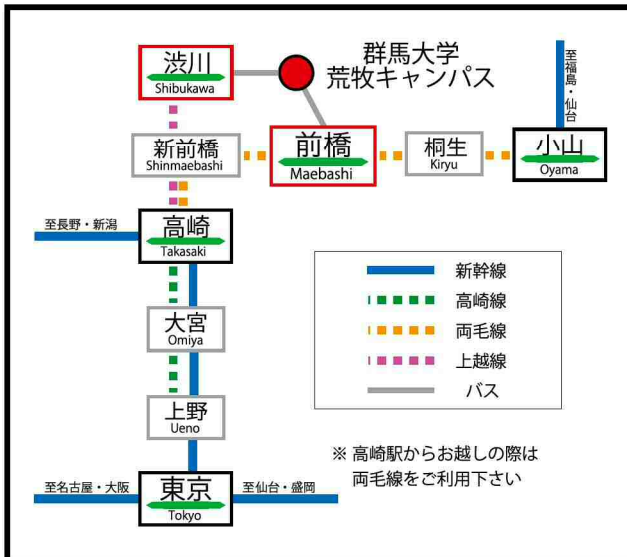
3年(編入)  
茨城工業高等専門学校  
(茨城県)  
ワグネル 南奈  
(Wagoneru Mina)

社会情報学部への挑戦は、高専とはガラリと専門分野が変わるのでとても迷いました。しかし今では、自分の芯に成り得るようなゼミや興味深い授業を受けることができているので本当によかったです。試験対策として数学は、過去問の傾向に似た演習問題を解くこと、専門科目では指定図書を読み込み理解し、キーワードの説明をできるようにすることが合格につながると思います。面接は聞かれそうなことをまとめて、受け答えできるようにしました。本当に自分がやりたいことを早く見つけて対策することが大切だと考えます。

# 荒牧キャンパスへのアクセス

## JR・バスでのアクセス

- JR両毛線 前橋駅下車**  
 渋川駅・小児医療センター行きバス(関越交通)  
 群馬大学荒牧または前橋自動車教習所前下車  
 所要時間約25分
- JR上越線 渋川駅下車**  
 前橋駅行きバス(関越交通)  
 群馬大学荒牧または前橋自動車教習所前下車  
 所要時間約30分  
 東京から新幹線利用で高崎まで約50分  
 上野から高崎線快速利用で高崎まで約95分  
 高崎から両毛線利用で前橋まで約20分  
 小山から両毛線利用で前橋まで約90分



## 自動車でのアクセス

- 北からのルート**  
 関越自動車道渋川伊香保ICから  
 国道17号線を前橋方面へ  
 約5km先の関根町交差点を右折すると  
 約300m先正面に大学正門
- 南からのルート**  
 関越自動車道前橋ICから国道17号線を渋川方面へ  
 前橋市千代田町の国道50号線との交差点から  
 約5km先の関根町交差点を左折すると  
 約300m先正面に大学正門  
 駒寄スマートICから荒牧キャンパスまで約15分  
 渋川伊香保ICから荒牧キャンパスまで約15分  
 前橋ICから荒牧キャンパスまで約30分



## インターネットからのアクセス

- 社会情報学部ホームページ  
<https://www.si.gunma-u.ac.jp/>
- WEB版パンフレット  
<https://www.si.gunma-u.ac.jp/about/pamphlet/>
- 群馬大学ホームページ  
<http://www.gunma-u.ac.jp/>
- 群馬大学公式ツイッターアカウント  
 「群馬大学入試広報」@gunma\_uni\_ad
- 群馬大学公式LINEアカウント  
 「群馬大学入試広報」@gunma\_uni\_ad



社会情報学部 WEB版パンフレット 群馬大学 群馬大学公式LINEアカウント



### 社会情報学部パンフレット制作学生委員会

委員長：舟山奈緒 制作長：大月希望  
 石橋里佳 牛久保広輝 遠藤美由 大園友佳 川田和樹  
 島田ひなり 多賀谷真優 中沢ひかり 引田冬実 松田和  
 岩間彩花 佐藤大夢 横坂絵里加

群馬大学社会情報学部案内2017  
 発行：群馬大学社会情報学部広報室  
 2016年7月